

婦人消防協力隊としては全国で2団体
が受賞しました



防火啓発活動に栄誉 婦人消防協力隊に内閣総理大臣表彰

北上市婦人消防協力隊連絡協議会(千田トミ子会長・40隊6,876人)は1日、21年安全功労者内閣総理大臣表彰(火災予防部門)に選ばれました。3年の発足以来「地域の防災は家庭から」の理念の下、消防団活動を側面から協力援助し、会員相互の防火・防災力向上を図りながら、市民の火災予防意識の高揚に努めてきた活動などが評価されたものです。千田会長は「何か新しいことをするのではなく、日ごろから気を付けなければならないことを、地道に続けていくことが大切」と決意を新たにしていました。

感じたことを素直に伝えて 小学生の体験発表会

小学生の体験発表会(市地域安全推進市民会議主催、会長・伊藤彬市長)は1日、いわさき小学校体育館で行われました。市内18校6年生の代表児童は、日ごろの学校や家庭生活、地域で体験したことや感じたこと、意見や将来の夢などを堂々と発表しました。この発表会は、児童の健全育成活動の一環で開催されているもので、今回で19回目となります。審査の結果、齋藤楽々さん(飯豊小)、阿部潤也君(照岡小)、千葉雅幸君(黒西小)、門屋左京君(いわさき小)、及川麻弥さん(黒岩小)が優秀賞を受賞しました。

社会を明るくする運動北上市集
会(4日・日本現代詩歌文学館)でも、5人
は発表しました



更木の新たな特産に 桑茶加工施設落成

更木地区に、桑の葉を使ってお茶を作る「桑茶加工施設」が完成し、2日に安全祈願祭と落成祝賀会が行われました。新たな特産品開発をと地区住民らは、かつて盛んだった養蚕の名残の桑に着目しました。岩手大学などの協力を得ながら検討を続け、農業生産法人(株)更木ふるさと興社(小原孝也代表取締役社長)を設立。健康食品メーカーのトヨタマ健康食品(株)(東京・井上晃代表取締役社長)と共同で生産、加工、販売していきます。小原社長は「更木の振興に役立てていきたい」と抱負を語りました。



施設はJAの米倉庫を改修したもの。
桑茶の加工に従業員は精を出します



「橋引」村崎野大乘神楽は江戸時代の
伍代院文書を基に復活させた演目

109年ぶりに舞った演目も 伊勢の森の大乗会

奥寺堰おくでらぎの完成330年を記念した「伊勢の森の大乗会」だじょうえ(八重樫瑞郎実行委員会会長)は12日、天照御祖神社(伊勢神社・村崎野)で催されました。午前8時からの式典を皮切りに9時から午後10時過ぎまで、「和賀の大乗神楽」(県指定無形民俗文化財)を伝承する村崎野、和賀、宿、上宿、笹間(花巻市)の5団体が31演目を奉納、披露し、地域の繁栄と安泰を祈願しました。大乗会は、平成16年に和賀町煤孫で104年ぶりに開かれて以来5年ぶりのことで、中には109年ぶりに復活された演目「橋引」も披露され、神楽ファンを魅了しました。

ちよつと前までは、イナバウアーもできたはず…無理をしないことも健康の秘けつです



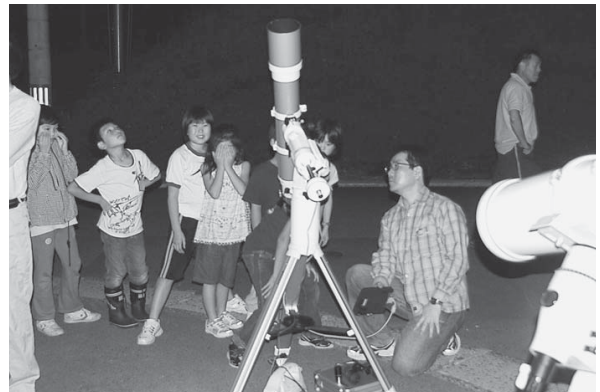
まだまだ現役。キラキラと北上地区いきいきシルバースポーツ大会

北上地区いきいきシルバースポーツ大会(北上市、西和賀町など主催)は11日、北上総合運動公園陸上競技場で開催されました。今回で4回目を迎えた大会には、応援を含めて約700人が参加し、晴天の中キラキラと心地よい汗を流していました。

健康と長寿を願うこの大会は、9月に行われる県大会の予選も兼ねており、ボール送りや徒競走、長寿リレーなど10種目の競技にシルバー世代の皆さんは、青春時代の輝きと変わらず、一生懸命に取り組んでいました。

星だ！ホテルだ！里山だ！ 口内町でプチ・グリーンツーリズム

地域にある資源を生かして、自然を楽しみながら自分で考え、仲間を作り、視野を広げるなど、新たな感性を磨いてもらおうと口内町都市交流事業「山村宿泊体験」は、11日・12日の1泊2日で行われました。参加したのは口内小、黒西小、黒東小の児童22人。農作業や調理、昔の遊び体験、星やホテルの観察など、普段できない体験に生き生きと瞳を輝かせていました。澤藤美羽さん(黒西小4年)と金野瑠花さん(同3年)は「収穫したブルーベリーがおいしかったし、夕食をみんなで作ったのが楽しかった」と満喫したようです。



星の輝きは美しい…輝く未来を築くため体験の1つになったかな

縄文の祈りを英国に 大英博物館に八天遺跡の遺物を展示

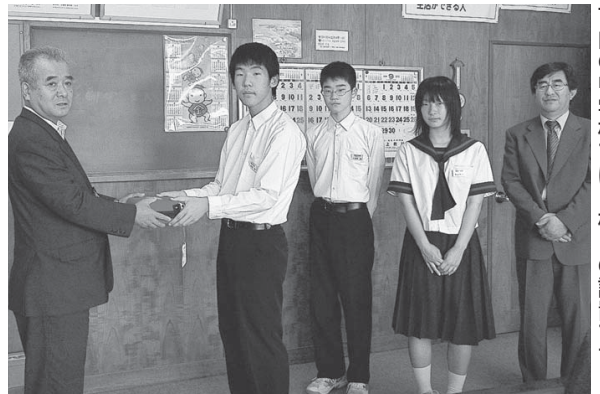
市立博物館に展示されている八天遺跡(更木町)出土の「耳・鼻・口形土製品」(国指定重要文化財)が、9月10日～11月22日まで大英博物館(英国ロンドン)に展示されることになりました。

文化庁・東京国立博物館・大英博物館主催の「土偶展」に出品するもので、7月30日からしばらくの間、

市立博物館で実物を見ることができなくなります。日本の縄文文化代表の一つとして、英国人に何を語るのでしょうか。



3千～4千年前の土製品で、昭和51年の調査で出土したものです



代表理事から受け取る高橋生徒会長。市内の中学校では6校目の設置です

もしもの時の備えに 飯豊中学校にAEDを寄付

飯豊中学校(岩淵正充校長、生徒352人)は2日、県民共済生活協同組合(加瀬谷勝彦代表理事・盛岡市)からAED(自動体外式除細動器)1台が贈られました。加瀬谷代表理事は「緊急時の備えとして、活用してほしい」と高橋翼生徒会長(3年)に手渡し、高橋君は「人命救助に役立つものなので、大切にさせていただきます」と感謝の言葉を伝えました。

AEDは、心臓発作による致命的な不整脈を正常に戻す装置です。必要な操作を音声で指示してくれるので、一般の人でも安心して操作ができます。